

## 平成23年度 第3回市長タウンミーティング議事録

と き：平成23年10月8日(土)  
午後7時～午後8時30分  
ところ：西公民館  
参加者：23人

### ○市長あいさつ

(市長より、これからのまちづくりについての説明が行われました。)

### ○意見交換

#### 意見・質問（男性）

1点目は、学校体育館の耐震化に伴い、トイレの整備も必要になるだろうというお話についてです。出来れば、その際に体育館の裏に出入り口を作っていただけませんか。なぜなら、週末に西小学校の校庭を利用している団体が、校庭の隣にある春日町会集会所のトイレを使用するため、その管理にとっても苦勞しているからです。

2点目は、U字溝についてです。具体的には、第二中学校の近くの、銭湯があった通りについてですが、この通りは、春日町会と水深町会の境になっています。水深町会側のU字溝はきれいに清掃がされていますが、春日町会側は清掃が行われていないとの声が寄せられていますので、対応をお願いしたいと思います。

#### 回答（市長）

1点目の西小体育館のトイレにつきましては、春日町会の皆さんにお世話になっているとのことで、ありがとうございます。今回は、既存施設の改修となるため、外からの入り口をつけるような大幅な改修は難しいかもしれませんが、こうしたご指摘があったことを踏まえ、利用しやすいよう工夫して行きたいと思います。

2点目のU字溝の清掃の件ですが、基本的には、区画整理が進む中で道路整備が行われ、U字溝も解消されていくと思いますが、それまで一定期間かかりますので、今年度、U字溝清掃のための予算も大幅に増やしており、可能な限り対応して行きたいと思います。

#### 意見・質問（女性）

マニフェストで特別養護老人ホームの増設とありますが、個室（ユニット型）だと大部屋（従来型）に比べて入所者の費用負担が大きくなります。増設の際にはどのような部屋にしようとお考えでしょうか。

## 回答（市長）

特別養護老人ホームを所管する国や県からは、現在、ユニット式（個室タイプ）を基本とするよう指導があり、蕨市で整備する場合もユニット式が基本となると思います。入所者の費用負担に関する不安の声も胸にとめながら、取り組んで行きたいと思います。

## 意見・質問（男性）

私が中学生のころから区画整理は始まっていますが、いまだに完了していません。分割でなく、全域で行っていく方法に問題があったのかもしれませんが。早急に区画整理を進めていくために、西側から国道側に向かって進んでいる区画整理を反対に国道側から進めてみたり、順番でなくても用地についてまとまった希望者から進めてみたりするなど方法を抜本的に見直していただけないでしょうか。

## 回答（市長）

錦町区画整理事業が事業認可されたのが昭和58年で、現在、家屋移転の進捗率が50%を超えたところであり、事業が長期化しているのは事実です。私としても、錦町区画整理の促進をはかるため、市長就任以来、厳しい財政状況の中でも、区画整理のための予算を増やす努力をしており、23年度予算では19年度予算と比べて1億円以上増えていると思います。区画整理の進め方についてですが、基本的には、区画整理便りで、今後の5カ年計画も示しており、家屋移転を進める順番の大幅な変更は難しいかもしれませんが、早期進捗を願うご意見として、受け止めておきたいと思います。

## 意見・質問（女性）

1点目は、先日、子どもたちに役立ててほしいということで、寄附があった1億円についてです。私は、毎年夏に開催される西小学校の小3キャンプに携わっています。その際、私が所属している健全育成ジュニアリーダーの団体が13年前に寄附でいただいたテントを使っていますが、そのテントが老朽化しています。今回の寄附で、新しいテントの購入を検討していただけないでしょうか。

2点目は、市民体育館の使用の件です。使用は市民が優先となっているはずですが、最近、市外のかたが優先的に使っている話を聞きました。実際はどうなのでしょう。

## 回答（市長）

1点目のこの度1億円の寄付につきましては、額の大きさに驚くとともに、寄付された方のふるさと蕨を思う気持ちに感激しました。その用途につきましては、「地元北町の子ども達のため」という寄付者の意向にそって、大切に使用させていただきたいと考えています。また、その後、別の方から、匿名希望と言う形で、「蕨の子ども達のために」と1000万

円の寄付もいただいております、大変嬉しく思います。お尋ねのテントの件ですが、青少年団体所有のテントと言うことで、今回の寄付で対応することは難しいと思いますが、そういった要望が出されており、良い方法はないか、市の青少年担当に考えさえたいと思います。

2点目の市民体育館の市民利用の件ですが、今年の4月から、市民体育館を運営する指定管理者が変更になりましたが、予約方法は変わっていません。また、今月から、インターネットでの予約も開始しましたが、予約初日は窓口と電話のみの受付で、しかも窓口での受付を1時間早く行っていますので、実態としては、市民優先になっていると思います。

### **意見・質問（女性）**

1期目で市の借金を363億円から333億円へと30億円削減されましたが、2期目のマニフェストには10億円以上とあります。なぜ1期目と同様に30億円にしないのでしょうか。また、借金の借入先はどのようなところがあるのでしょうか？

### **回答（市長）**

二期目のマニフェストは、最低でも10億円以上削減したいという意味です。出来れば、それ以上削減したいと思いますが、学校体育館の耐震化など多額の財政負担を伴う事業も安全安心のために推進する必要があり、そういう点も踏まえてのものです。

また、借金の借入先については、市債については政府系金融機関が多く、それらは原則として繰上げ償還や借り換えが認められておらず、金利の高いものも含まれています。

土地開発公社は、市に代わって土地を先行取得する外郭団体で、市が債務保証をして、お金を借りて土地を取得していますが、借り入れ先は一般金融機関となっています。蔵にとっては、土地開発公社の借金が大きな問題となっています。この4年間で、土地開発公社の借金は77.6億円から63.8億円に14億円減らしましたが、まだ、非常に高い値段で購入した土地（駅前通りのヤマニ八百屋さん前の土地は約240坪を約12億円、一坪509万円で購入、旧旭町公民館前の通りへの入り口の土地は130坪の土地を約8.3億円、一坪627万円で購入）が多数残っており、今後、市の大きな財政負担となります。また、その金利は市民の税金で負担しており、以前は、5%、6%と言うものもありましたが、現在は、なるべく金利の低い金融機関から借りて、市の負担を軽減する努力をしています。

### **意見・質問（男性）**

先ほどの話しのなかで、借金の金利が6%とありましたが、現在はどのようなのでしょうか。

### **回答（市長）**

土地開発公社の借金について、6%というのは以前の話で、先ほど申し上げたとおり、

なるべく金利の低い金融機関から借り入れており、22年度で見れば、平均で0.6%程度、中には0.2%という低金利のものもあります。

市債については、一部、高いものもありますが、4年前、一定の条件の下で、政府が借り換えを認めたことがあり、蕨市では、下水道関連の7%を超える市債を低利のものに借り換えし、1億円程度、負担の軽減を図ったことがあります。

### **意見・質問（男性）**

1点目は、現在進行中の錦町地区の区画整理で景観などを含めて一番いいモデルを残してほしいと思います。例えば、国から補助金もある電線の地中化を進めてみるのはいかがでしょうか。

2点目は、放射線関連についてです。測定機購入などで費用がかかったと思いますが、そのような費用を責任がある東京電力に請求していくことをお考えですか。

### **回答（市長）**

1点目の電線地中化は、確かに景観も良くなり、電柱の倒壊がなくなるという点では防災対策にもなりますが、莫大な財政負担を伴うものであり、錦町区画整理の中で行うことは難しいと思います。やはり、何とか財源を確保して、なるべく早く区画整理を推進していく事が大切であると考えています。

2点目の東京電力への請求については、基本的に、蕨市で行っている放射線の測定にかかわる費用などは、原因者である東京電力及び国が負担すべきものと考えており、いずれ、請求したいと考えています。ただし、福島県内の自治体や埼玉県内でも三郷市など比較的放射線量が高く、蕨市以上に、大きな財政負担を強いられている自治体も多いため、優先順位なども考慮する必要があり、また、一市単独というより他市と連携しながら対応を検討していく必要があると考えています。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。